

決算特別委員会

Q & A

9月10日・11日の2日間にわたり、

決算特別委員会を開催し、

平成23年度各会計決算を

集中審議しました。

以下は主な質疑の内容です。

Q 地域公共交通システム事業費339万円の内、コンサルへの委託料はどのくらいか。

A 公共交通ビジョンの作成に伴う業務委託で、336万円支出しています。

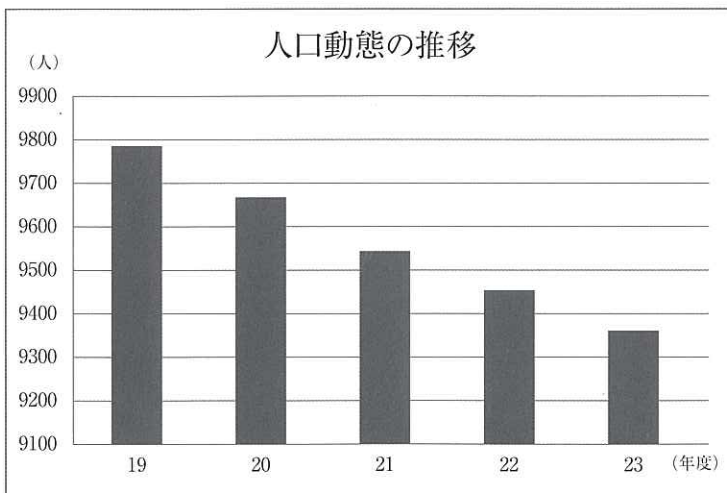
Q 国民健康保険税の軽減税率を7割・5割・2割に改正した結果、収納率にはどのような影響が出たか。

A 平成22年度91.9%だったものが平成23年度では92%になり、微増ですが軽減税率改正が有利に働いたものと思います。

Q 町の人口動態の推移は。

A 平成24年4月1日現在で、人口9,365人、世帯数3,113世帯で、対前年比で人口は92人の減、世帯は64世帯の増となっています。

人口動態の推移



Q 防犯灯の新設はどのくらいあったか。

A 10か所の新規設置をしています。その結果、町内合計で698か所に防犯灯が設置されています。また24年度に入りまして2件の設置要望が届いています。

Q 子宮頸がんワクチンの接種率が100%になっていない理由は。またその方々への対応は。

A この接種については任意接種ということで、すでに自己負担で接種をされた方がいるものと考えております。漏れた方々については、再勧奨の通知をして推進をしています。

Q 地域子育て支援における未就園児の利用者数は。

A 一日当たり五霞保育園で25組、川妻保育園で10組です。

Q 学校給食の児童生徒一人当たりの金額は。また、給食費の納入率と滞納率の状況は。

A 小学生につきましては一人当たり月に3,800円、中学生については4,200円となっています。また、収納率については97.7%、滞納率は約2%となっており、年々滞納が増えている状況にあります。

